

令和3年度 一般社団法人横浜市都筑区医師会 事業結果

基本方針

横浜市都筑区医師会は、都筑区を中心とする地域住民の医療・保健・福祉の向上に関する事業を行う。さらに震災等災害発生時には行政と協力し救護活動を行う。また医師相互の協調と連携を深め、日々進歩する医療・医学の専門家集団として使命を果たすべく誠心誠意努力する。

事業費

公1 地域医療及び地域保健事業

地域医療・地域保健の向上を目的として、あらゆる分野で市民と直接対話し、情報提供を行うことで、疾病の早期発見・予防に繋げ、市民が安心して日常生活を送れるよう健康管理を行っている。
 感染症の定点観測に積極的に協力することで、いち早く感染症の実態を把握し、正しい情報を市民に提供し、感染症予防・拡大防止を図る。
 健診により市民の健康管理の意識を高めると共に、心電図判定、二次読影による専門家の関与で重症化を防ぐ。
 赤ちゃん会・養育ネットワーク・保育園医・学校医・産業医活動を通じて、直接市民の相談に応じ、不安の解消に務めるとともに、講演会・勉強会により市民に健康に関する知識の普及を図る。

補 感染症サーベイランス

感染症の発生拡大を防ぐため早期に市民に対して情報提供を目的として、横浜市衛生研究所に協力して、区内の登録医療機関において感染症発生情報を収集し報告を行う
 まとめられた情報は、当会ホームページにおいて情報提供するとともに各医療機関においては患者に注意喚起を促し、あわせて予防に関する知識の提供を行う（敬称略）

| | |
|-------|-------------------------------|
| 小 | 水野恭一、 大山 学、 山下恒久、 栗屋敬之、 豊田彰史、 |
| 内 | 斉木和夫、 長田展明、 小林雅子 |
| 眼 | 上川床総一郎 |
| S T D | 長井快舟→小川公一、 林康子 |

補 乳幼児健診・予防接種

赤ちゃん会への医師派遣協力
 乳幼児の病気の予防と早期発見及び健康の保持・健康の増進を目的として、4カ月健診、1歳半健診、3歳健診をそれぞれ毎月1、2回医師の派遣協力の実施
 幼児虐待の早期発見や体調の変化が激しい乳幼児等の情報提供を行う
 （中止日には、取消線）

| | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|----------------|----------------------------|---------------------------|---------------|----------------------------|---------------------------|-----------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------|
| 4か月児健診 (火) 13:15~14:45 | 令和3年4月6日、 20日 | 令和3年5月11日 | 令和3年5月25日 | 令和3年6月8日 | 令和3年6月22日 | 令和3年7月6日 | 令和3年7月20日 | 令和3年8月3日 | 令和3年8月17日 | 令和3年8月31日 | 令和3年9月7日 | 令和3年9月21日 |
| | 令和3年10月5日、19日 | 令和3年11月2日 | 令和3年11月16日 | 令和3年11月30日 | 令和3年12月7日、21日 | 令和4年1月11日 | 令和4年1月25日 | 令和4年2月8日 | 令和4年2月22日 | 令和4年3月1日 | 令和4年3月15日 | 令和4年3月29日 |
| 1歳6か月児健診 (木) 10:15~11:45 | 令和3年4月8日、22日 | 令和3年5月13日 | 令和3年5月27日 (13:15~14:45) | 令和3年6月3日 (13:15~14:45) | 令和3年6月17日 | 令和3年7月8日 | 令和3年7月15日 | 令和3年7月29日 | 令和3年8月19日、26日 | 令和3年9月2日 (13:15~14:45) | 令和3年9月9日 | 令和3年9月30日 |
| | 令和3年10月7日 (13:15~11:45) | 令和3年10月14日、28日 | 令和3年11月4日 (13:15~14:45) | 令和3年11月18日 | 令和3年12月9日 | 令和3年12月23 (13:15~14:45) | 令和4年1月6日 (13:15~14:45) | 令和4年1月20日 | 令和4年2月3日 (13:15~14:45) | 令和4年2月17日 | 令和4年3月3日 (13:15~14:45) | 令和4年3月10日、24日 |
| 3歳児健診 (木) 13:15~14:45 | 令和3年4月8日 | 令和3年4月22日 | 令和3年5月20日 | 令和3年6月17日 | 令和3年7月1日 | 令和3年7月8日 | 令和3年7月29日 | 令和3年8月26日 | 令和3年9月16日 | 令和3年9月30日 | - | - |
| | 令和3年10月28日 | 令和3年11月18日 | 令和3年12月2日 | 令和3年12月9日 | 令和3年12月16日 | 令和4年1月20日 | 令和4年2月10日 | 令和4年2月17日 | 令和4年3月17日 | 令和4年3月24日 | 令和4年3月31日 | - |

補 学校心臓検診心電図判定

都筑区内の公立小学校1年生、中学1年生の全児童及び1年生児検診で要経過観察とされた児童の心電図の判定を行う
 心疾患をもつ児童の学校活動での運動強度の管理指導を行う
 先天性心疾患の早期発見、致死性不整脈の早期発見によって、児童の突然死を予防することを目的としている
 30校 4,102人を判定した。
 区責任者：百々秀心 市検討委員兼判定委員：大山 学
 判定委員：小林賢司、 斉木和夫、 佐々木治、 百々秀心、 山下恒久、 曾我恭司

補 肺がん検診二次読影会

横浜市が実施している肺がん検診のX-Pのチェックを月3回行っている
 専門医によるX-P読影により、肺がん検診の精度を上げることで肺がんの見落とし防止・早期発見に繋がり地域住民の健康維持に寄与している

| | 令和3年度 | | | 4月 | | | 5月 | | | 6月 | | | 7月 | | | 8月 | | | 9月 | | | 小計(4月~9月) |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|---|---|-----------|
| | 実施日 | 4月1日 | 4月13日 | 4月27日 | 5月6日 | 5月11日 | 5月25日 | 6月3日 | 6月8日 | 6月22日 | 7月1日 | 7月13日 | 7月27日 | 8月5日 | 8月10日 | 8月24日 | 9月2日 | 9月14日 | 9月28日 | | | |
| 実施日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | — | |
| 二次読影医出席人数 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 60 |
| 提出医療機関数 | 18 | 22 | 17 | 9 | 15 | 21 | 10 | 24 | 20 | 16 | 22 | 24 | 14 | 24 | 18 | 15 | 24 | 21 | — | — | — | |
| 読影件数(人数) デジタル | 168 | 201 | 110 | 41 | 50 | 158 | 33 | 123 | 168 | 54 | 187 | 121 | 75 | 129 | 126 | 75 | 223 | 211 | 2,253 | — | — | |
| 読影件数(人数) フィルム | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 1 | 0 | 4 | 4 | 0 | 7 | 4 | 0 | 5 | 0 | 0 | 8 | 11 | 47 | — | — | |
| 読影件数合計 | 168 | 202 | 110 | 41 | 52 | 159 | 33 | 127 | 172 | 54 | 194 | 125 | 75 | 134 | 126 | 75 | 231 | 222 | 2,300 | — | — | |
| フィルム枚数 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 | 2 | 0 | 8 | 8 | 0 | 14 | 8 | 0 | 10 | 0 | 0 | 16 | 22 | 94 | — | — | |
| 開始時間(24時間表記) | 18:17 | 19:30 | 19:30 | 18:21 | 19:30 | 19:30 | 18:21 | 19:29 | 19:30 | 18:18 | 19:30 | 19:17 | 18:24 | 19:30 | 19:30 | 18:18 | 19:30 | 19:25 | — | — | — | |
| 終了時間(24時間表記) | 19:13 | 20:00 | 19:52 | 18:40 | 19:45 | 20:00 | 18:35 | 20:00 | 20:07 | 18:36 | 20:15 | 19:40 | 18:56 | 19:55 | 20:00 | 18:45 | 20:18 | 20:15 | — | — | — | |
| 読影実施時間 | 0:56 | 0:30 | 0:22 | 0:19 | 0:15 | 0:30 | 0:14 | 0:31 | 0:37 | 0:18 | 0:45 | 0:23 | 0:32 | 0:25 | 0:30 | 0:27 | 0:48 | 0:50 | — | — | — | |

| | 令和3年度 | | | 10月 | | | 11月 | | | 12月 | | | 1月 | | | 2月 | | | 3月 | | | 小計(10月~3月) | 総計(令和3年4月~令和4年3月) |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|---|------------|-------------------|
| | 実施日 | 10月7日 | 10月12日 | 10月26日 | 11月4日 | 11月9日 | 11月16日 | 12月2日 | 12月14日 | 12月28日 | 1月6日 | 1月11日 | 1月25日 | 2月3日 | 2月8日 | 2月22日 | 3月3日 | 3月8日 | 3月22日 | | | | |
| 実施日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | — | — | |
| 二次読影医出席人数 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 2 | 4 | 4 | 60 | 120 |
| 提出医療機関数 | 14 | 23 | 24 | 16 | 22 | 23 | 19 | 24 | 21 | 13 | 18 | 24 | 12 | 22 | 24 | 12 | 21 | 24 | — | — | — | — | |
| 読影件数(人数) デジタル | 94 | 181 | 301 | 143 | 234 | 157 | 199 | 371 | 276 | 83 | 133 | 187 | 64 | 162 | 184 | 37 | 143 | 244 | 3,193 | 5,446 | — | — | |
| 読影件数(人数) フィルム | 0 | 9 | 10 | 0 | 7 | 6 | 0 | 20 | 3 | 0 | 5 | 4 | 0 | 8 | 7 | 0 | 8 | 6 | 93 | 140 | — | — | |
| 読影件数合計 | 94 | 190 | 311 | 143 | 241 | 163 | 199 | 391 | 279 | 83 | 138 | 191 | 64 | 170 | 191 | 37 | 151 | 250 | 3,286 | 5,586 | — | — | |
| フィルム枚数 | 0 | 18 | 20 | 0 | 14 | 12 | 0 | 40 | 6 | 0 | 10 | 8 | 0 | 16 | 14 | 0 | 16 | 10 | 184 | 278 | — | — | |
| 開始時間(24時間表記) | 18:25 | 19:31 | 19:28 | 18:24 | 19:27 | 19:25 | 18:20 | 19:23 | 19:30 | 18:10 | 19:30 | 19:17 | 18:16 | 19:29 | 19:25 | 18:15 | 19:30 | 19:22 | — | — | — | — | |
| 終了時間(24時間表記) | 19:05 | 20:06 | 20:24 | 19:15 | 20:04 | 19:58 | 19:20 | 20:23 | 20:26 | 18:40 | 19:57 | 19:54 | 18:36 | 20:00 | 20:04 | 18:35 | 20:00 | 20:01 | — | — | — | — | |
| 読影実施時間 | 0:40 | 0:35 | 0:56 | 0:51 | 0:37 | 0:33 | 1:00 | 1:00 | 0:56 | 0:30 | 0:27 | 0:37 | 0:20 | 0:31 | 0:39 | 0:20 | 0:30 | 0:39 | — | — | — | — | |

赤ちゃん会

0歳児を持つ保護者、特に初めて出産した母親を対象として行政が実施する赤ちゃん会のうち、年10数回については医師会館で行われている
 赤ちゃんとの手遊びや育児の情報交換、仲間づくりなどを目的に実施されるが、本会からも医師が出勤し健康相談に応じるなど、保護者の不安を解消し、
 よりよい育児が行えるようサポートしている

4月8日(木) 5月13日(木) 6月10日(木) 7月8日(木) 9月9日(木) 10月14日(木) 11月11日(木) 12月9日(木) 【中止】1月13日(木) 【中止】2月10日(木) 3月10日(木)

養育ネットワーク

福祉保健センターからの要請により、小児科標榜医が中心となってテーマに沿った内容で講話を行う

赤ちゃん会への医師派遣協力 (敬称略)

今年度、開催無し

補

保育園医

主に区内の横浜市立保育園や私立保育園において園医として園児の健診等を実施し、健康管理、情報提供を行っている
 園長及びスタッフが日常業務での不明点や注意点を医師に相談したり、勉強会や講演会、ミニレクチャーなどを実施することで、保護者に対する
 情報提供及び乳幼児の健康維持に役立っている。

園長と園医との意見交換会及び講演会の実施(敬称略)

- ・ 都筑区保育園医部会 園長意見交換会 今年度は開催せず
- ・ 保育園医部会 意見交換会 今年度は開催せず

補

学校医

区内の横浜市立小・中学校において学校医を推薦・派遣し、児童・生徒の健康管理を行っている

研修会、教員及び養護教諭との連絡会が開催され、児童・生徒の健康維持を促進するためにどうすべきか情報交換を行っている

学校保健会の研修会等の開催に協力し、毎年2回講師を派遣しPTA向けの講演会を通して児童・生徒の健康管理について学び、また保護者自身の
 健康管理にも寄与している

- ・ 【中止】学校保健会都筑支部「総会」7月
- ・ 【中止】学校保健会都筑支部「大会」1月

| | |
|---|---|
| 補 | 産業医 |
| | 産業医は従業員50人以上の企業に対して義務付けられている為、区内企業からの要望により日本医師会認定産業医の資格のある会員を推薦、派遣を行う 横浜北地域産業保健センターで行われる産業医を雇えない中小企業向けの無料の健康相談事業に協力し、多くの労働者の健康維持に役立っている（敬称略） |
| | 令和3年6月 特定非営利活動法人 PDDサポートセンター グリーンフォールスト |

| | |
|----|---|
| 継1 | 市民向け情報提供事業 |
| | 市民に有益な情報を発信することにより、ひとりひとりの健康管理・健康維持の意識向上の手助けをする。 正しい情報・知識を与えることで、過大な不安を解消することで、真に医療及び介護を必要としている人の受診及び利用機会をつくる。 |

| | |
|---|---|
| 補 | 都筑区民まつり |
| | 横浜市営地下鉄「センター南駅」までの広範囲にわたって行われる都筑区民まつりにおいて、「健康相談コーナー」のブースを設け、区民の健康に対する不安を解消し、健康管理・健康維持の意識向上のために健康相談を行う（全市一斉健康相談の実施） 地域住民の健康増進、福祉の向上、地域振興等をはかる |
| | 今年度は開催せず |

| | |
|---|--|
| 補 | 広報誌こんにちは |
| | 機関紙として、ご利用者・ご家族や関連機関の方々に、当事業所をご理解頂き、親しみを持って頂くために毎月発行している。 内容は、事業所内部の行事や勉強会開催について、職員について、介護等の豆知識、又は、制度等の変更についてのお知らせなど多岐に渡る。 利用者への配布と共に不特定かつ多数の人々も閲覧することができるように本会のホームページにも掲載する |
| | 月1回更新（計12回更新） |

| | |
|---|--|
| 補 | 在宅事業部門事例発表会 |
| | 本会が主催となり区内全介護保険事業所に参加を呼びかけ、事例発表及び在宅療養関連の講演会を開催する（介護保険利用者を含め毎年70～80名の参加）（敬称略） 今年度は開催せず |

| | |
|---|--|
| 補 | 予防接種及び検診等の実施医療機関のお知らせ |
| | 高齢者インフルエンザ…夏に取りまとめを行い、市医に提出。結果は下記URLにて公表される。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/vobosesshu/vobosesshu/koureiinflu.html |
| | 成人用肺炎球菌ワクチン…夏に取りまとめを行い、市医に提出。結果は下記URLにて公表される。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/vobosesshu/vobosesshu/seiijinhaikyuu.files/0609_20220404.pdf |
| | 麻しん・風しん混合ワクチン及び風しん抗体検査…発生についての案内を会員に周知。協力医療機関は下記URLにて公表されている。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/vobosesshu/vobosesshu/rubellavaccine.files/0638_20211129.pdf |
| | 子供の予防接種（ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、BCG、四種（二種）混合、水痘、日本脳炎、子宮頸がん） …申請様式の希望があれば配布して市医に提出。協力医療機関は下記URLにて公表されている。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/vobosesshu/vobosesshu/child.files/0714_20220411.pdf |
| | 各種健診・検診（横浜市健康診査、肝炎検査、前立腺がん、胃がん、子宮がん、乳がん、大腸がん、肺がん）…年度末に実施希望を確認。実施医療機関には逐次検診用紙を準備する。 https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/kenshin-kensa/kakushu/top.files/1033_20220404.pdf |
| | |

| | |
|---|---|
| 補 | 市民医学講演会 |
| | 地域医療連携推進の一環として、行政の共催を受け、一般市民を対象にした講演会を年1回開催 今年度は開催せず |

| | |
|---|-----------------------------|
| 補 | 救命講習会 |
| | 対市民向け心肺蘇生救命講習会を実施（今年度は開催なし） |

経2 災害対策事業

大規模災害発生時に想定される傷病者の救命・救護のため、地域救護拠点の体制を整え、合わせて地域住民に対して非常時にも冷静に対処できるよう実施訓練を通して初期医療の重要性を認識させことに努める。

防災訓練実施協力

地域防災拠点へ巡回した場合のトリアージや災害時の初期医療の説明及び実地訓練を行う

医薬品、備蓄品の確認（敬称略）

・令和4年3月9日（水） 9:30～ @都筑区役所 区役所対策本部訓練

出勤医：深澤立 栗屋敬之

防災救護拠点

被災直後に仮設救護所として休日急患診療所を使用できるよう、また医療活動拠点として情報収集が可能であるよう体制を整える

医師向けのトリアージ訓練

訓練前に各自で北部病院作成のトリアージのビデオ学習 http://www.tsuzuki-med.org/4movie/2016_showa_hokubu_dvd.mp4

情報受伝達訓練（偶数月第1木曜日）

・4月15日（木） ・6月3日（木） ・8月5日（木） ・10月7日（木） ・12月2日（木） ・〈MCA無線のみ〉2月3日（木）

防災医療講演会：今年はなし

危機管理対策協議会

災害医療連絡会議

災害発生時すぐに対応できるよう区役所、中核病院、消防、警察、歯科医師会、薬剤師会と協力し体制づくりをしている

- | | | |
|-------------------------------------|-----------|-----------------------------|
| 1 地域医療・保健体制に関する都筑区危機管理対策協議会の開催（親会議） | 1月26日（水） | 都筑区役所5階特別会議室 |
| 2 都筑区災害医療体制見直しプロジェクト会議の開催 | 10月26日（火） | 11月17日（水） 12月21日（火） 2月1日（火） |

都筑区新型コロナウイルス感染症対策実務者連絡会：緊急事態において、情報共有を速やかに行い実務的な調整を通じて、地域住民の安全や健康を保持し、医療福祉介護従事者が感染や事故等に巻き込まれずに活動ができるよう対応をする

13:30～ @理事長室

| | | | |
|------|----------------|--------------------------|------------------------------|
| 第12回 | 4月20日（火） | 小川憲章 福元 晃 小林雅子 深澤 立 高山瑠衣 | 行政4名 北部病院1名 医師会在宅部門2名 |
| 第13回 | 5月25日（火） | 福元 晃 小林雅子 深澤 立 | 行政4名 北部病院1名 医師会在宅部門2名 |
| 第14回 | 6月22日（火） | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 高山瑠衣 | 行政3名 北部病院1名 医師会在宅部門2名 |
| 第15回 | 7月20日（火）14:30～ | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 高山瑠衣 | 行政3名 北部病院1名 医師会在宅部門2名 |
| 第16回 | 8月24日（火） | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 高山瑠衣 | 行政3名 北部病院1名 医師会在宅部門2名 |
| 第17回 | 9月21日（火） | 深澤 立 福元 晃 小林雅子 | 行政3名 北部病院1名 薬剤師会3名 医師会在宅部門2名 |
| 第18回 | 10月26日（火） | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 | 行政2名 北部病院1名 薬剤師会1名 医師会在宅部門2名 |
| 第19回 | 11月30日（火） | 深澤 立 福元 晃 小林雅子 | 行政3名 北部病院1名 薬剤師会3名 医師会在宅部門2名 |
| 第20回 | 12月21日（火） | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 | 行政1名 北部病院1名 薬剤師会1名 医師会在宅部門2名 |
| 第21回 | 1月25日（火）14:30～ | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 | 行政3名 北部病院1名 薬剤師会2名 医師会在宅部門2名 |
| 第22回 | 2月22日（火）14:30～ | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 高山瑠衣 | 行政3名 北部病院1名 薬剤師会3名 医師会在宅部門2名 |
| 第23回 | 3月22日（火）14:30～ | 深澤 立 小川憲章 福元 晃 小林雅子 高山瑠衣 | 行政3名 北部病院1名 薬剤師会3名 医師会在宅部門2名 |

災害医療コーディネーター委員会：今年はなし

災害支援

災害地への寄付

今年度は開催せず

消防署との情報交換会

消防署救急隊連絡会

消防署上層部との連絡会（敬称略）

今年度は開催せず

警察署との情報交換会

警察署上層部との連絡会

医務嘱託医、検視医の派遣協力（敬称略）

今年度は開催せず

歯科医師会・薬剤師会との情報交換【三師会】

医療者である医師、歯科医師、薬剤師の三者がより緊密な協力体制をとり、地域の保健・医療・福祉・介護の向上に寄与するとともに、三師会会員の学術振興、相互の親睦等を深め、医療界の様々な変化に対応し、連携を確立することを目的とする

会議： 20：00～ @理事長 5月17日（月） 【総会】6月14日（月） 8月23日（月） 10月11日（月） 11月15日（月） 12月13日（月） 3月14日（月）

歯科医師3名、薬剤師3名、村上浩、深澤立、福元晃、小林雅子、村上昇、吉井涼子

講演会：6月21日（月） 19：30～ @Web (Zoom) 座長：村上 浩

講演 内容：『歯周病と糖尿病の密接な関係』 講師：望月 悟（ガーデンプラザ歯科 院長）

講演 内容：『一人ひとりに合わせた糖尿病治療ゆるやかな糖質制限を実践する』 講師：橋本 佳子（グッドライフクリニック 院長）

ディスカッション： 司会 深澤立（深澤りつクリニック 院長）

高田 道哉（昭和大学横浜市北部病院 内科 糖尿病専門医）、二宮 威重（中川駅前歯科クリニック 院長）、木村 久美子（せせらぎ薬局 薬剤師）

：11月16日（火） 19：30～ @Web (Zoom)

講演 内容『がん疼痛治療 Up to date』 座長：小林 雅子（都筑区医師会 副会長/小林クリニック 副院長） 演者：余宮 きのみ（さいたま県立がんセンター 緩和ケア科 科長兼部長）

講演/ディスカッション 内容『在宅のがん疼痛管理 ～内服困難な場合に焦点を絞って』 座長：横山 和彦（昭和大学横浜市北部病院 緩和医療科 准教授） 演者：黒田 俊也（深澤りつクリニック 副院長）

二宮威重（中川駅前歯科クリニック 院長）、徳永愛美（昭和大学横浜市北部病院 薬剤部 薬剤師）、渡辺美穂（二子薬局都筑店 薬剤師）

経3 地域医療及び地域保健連携事業

地域の医療・介護に真摯に向き合い、行政、基幹病院、かかりつけ医、在宅事業者など地域医療・介護を担うあらゆる分野の専門家が連携を取り、協力し合うことでそれぞれの役割を明確にし、医療・介護の質を向上させ、患者・利用者の精神的、身体的負担を減らすことに努める。

在宅医療連絡会

ケアネットつづき医療連携協賛金

在宅医療を実施している医師の勉強会、連携体制の整備、現状の説明会、基幹病院との連絡会、区内在宅事業者との連絡会などを通じて在宅医療を取り巻く

様々な課題を解決し在宅医療の利用者によりよい医療を提供する

在宅医療講演会（ケアネットつづき医療連携研修）年4回

今年度は開催せず

認知症サポート医事業

高齢者保健福祉として「認知症サポート医」を登録し協力（現在5名）

認知症の方を抱えている家族の活動を支援する為に広報活動を区役所と協力している医師（認知症サポート医）を支援し、

療養中の認知症の方々及びその家族へのサポート体制を充実させる

認知症サポート連絡会及び都筑区役所が主催する認知症フォーラムにおいて、講師として参加し、市民に認知症に対する理解を深めてもらうことに努めている

連絡会：第22回：令和3年6月29日（火）18：30～ 第23回：令和3年9月29日（木）19：30～ 第24回：令和3年11月30日（木）19：30

作業部会：令和3年7月26日（火）19：30～

研修会：令和4年3月29日（火）19：30～ オンラインパネルディスカッション 座長：小林雅子（都筑区医師会副会長 認知症連絡会代表）

『認知症患者に対するCOVID-19感染予防策』 講師：岩本大希（ウィルグループ株式会社 代表取締役）

『認知症患者に対するCOVID-19感染予防対策について』 講師：福岡絵美（昭和大学横浜市北部病院 感染管理認定看護師 在宅看護専門看護師）

『コロナ禍における取り組み』 講師：井上智香子（夢別邸すみれが丘（有料老人ホーム） 副施設長）

『コロナウイルスへの対策について』 講師：根岸直輝（株式会社ふるさと デイサービスふるさと 荏田南管理者）

地域基幹病院との運営協議会、幹事会

地域中核病院との連絡協議会、幹事会等を実施

近隣病院との「連携の会」等を実施

患者をはじめとする地域住民が効率よく医療機関を利用し最善の医療を受けられるように、毎月、地域基幹病院である北部病院との協議を重ね、

連携強化及び情報収集を行っている

昭和大学横浜市北部病院

| | 都筑区地域連携協議会幹事会 | 都筑区地域連携協議会 | 地域医療支援病院運営協議会 | 地域医療連携フォーラム |
|------|------------------------|------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 第65回 | 令和3年4月19日（月）19：30〈Web〉 | 第36回 令和3年 5月11日（火）19：30 | 第38回 令和3年 6月16日（水）19：30〈書面〉 | 第21回 令和3年 6月24日（木）19：30〈Web〉 |
| 第66回 | 令和3年9月13日（月）19：30〈Web〉 | 第37回 令和3年10月19日（火）19：30〈Web〉 | 第39回 令和3年 9月15日（水）19：30〈書面〉 | 第22回 令和3年11月25日（木）19：30〈Web〉 |
| 第67回 | 令和4年1月17日（月）19：30〈Web〉 | 第38回 令和4年 2月15日（火）9：30〈Web〉 | 第40回 令和3年12月 8日（水）19：30〈書面〉 | 第23回 令和4年 2月24日（木）19：30〈Web〉 |
| | | | 第41回 令和4年 3月 9日（水）19：30〈書面〉 | |

| | | | | | |
|---|--|----------------|---------------|---------------|---------------|
| 補 | 福祉保健連絡会 | | | | |
| | 福祉保健センター、北部病院、地域ケアプラザと都筑区医師会員及び職員との意見交換並びに懇談会を実施 | | | | |
| | 福祉保健連絡会において都筑区福祉保健センター、区内地域ケアプラザ、基幹病院の地域連携室、訪問看護ステーションの看護師、訪問看護福祉士、 | | | | |
| | ケアマネジャー、医師が参加し、地域住民の健康維持のニーズに応えるべく、情報交流会、各事業所の事業報告などを行い医療、保健、福祉の連携を深める | | | | |
| | 都筑区福祉保健医療活動に係る連絡会 | | | | |
| | 今年度は開催せず | | | | |
| | 地域ケアプラザ運営協議会 | | | | |
| | 地域ケアプラザ運営協議会委員の出勤協力 | | | | |
| | 葛ヶ谷地域ケアプラザ、東山田ケアプラザ、加賀原ケアプラザ、新栄地域ケアプラザ、中川地域ケアプラザの運営協議会に参加し、高齢者を中心に | | | | |
| | 子どもや障害者が幅広い地域生活を営めるよう、医師の視点から施設の有効利用、町内交流活動の促進等の意見交換を行う | | | | |
| 構成メンバーは、地区の町内会、老人会、婦人会、ボランティア団体、障害者団体の各代表が参加（敬称略） | | | | | |
| | 施設名 | 運営協議員 | 協力医名 | 代理協力医名 | 代理協力医名 |
| | 横浜市葛が谷地域ケアプラザ | 小川憲章（平成29年4月～） | 長田展明（令和2年4月～） | 神山一行（令和2年4月～） | |
| | 東山田地域ケアプラザ | 小林雅子（平成27年6月～） | 石井 修（令和2年4月～） | 小林雅子（令和2年4月～） | |
| | 横浜市加賀原地域ケアプラザ | 村上 浩（平成30年4月～） | 神山一行（令和2年4月～） | 長田展明（令和2年4月～） | 相川真吾（令和2年4月～） |
| | 横浜市新栄地域ケアプラザ | 深澤 立（平成31年4月～） | 林 毅（平成20年4月～） | 深澤 立（令和2年4月～） | 東 浩平（令和2年4月～） |
| | 横浜市中川地域ケアプラザ | 福元 昇（平成29年4月～） | 深澤 立（令和2年4月～） | 福元 昇（令和2年4月～） | 小林雅子（令和2年4月～） |
| 介護認定審査会 | | | | | |
| 都筑区審査部会の委員を派遣 | | | | | |

他3 その他の医療保健事業

地域住民の福祉と健康を守ることを目的とした地域福祉保健計画推進会議・委員会への出席や地域住民が安心して医療機関を利用し、

その後も継続して治療や療養ができるよう病診連携に係る地域連携協議会への出席など、行政等からの要請で会議に出席し医師の立場から意見を述べ地域医療の向上に協力する。

各医会の分野にわかれ、それぞれの分野で最近の話題、注目される事柄を積極的に研究し、最新知識を発信することで地域医療の向上を図る。

学術講演会や勉強会を開催し、知識の研鑽と共に医療現場の現状や課題について情報共有し、地域医療の向上に役立てる。

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| 伝達講習会 | | | | |
| 診療報酬改定に伴う医療機関向けの勉強会を2年に1度開催 | | | | |
| 今年度は開催予定年ではないが、市医師会主催でWebによるサテライト開催をした | | | | |
| 令和4年度診療報酬改定 勉強会 | | | | |
| 令和4年3月23日（水） 19：30～（Zoomによるオンライン） サテライト会場：理事長室 | | | | |
| 講師：細谷 邦夫（メディカル・サポート・システムズ） | | | | |

| | | | | |
|--|---|--|--|--|
| 補 | 社会保険診療懇話会 | | | |
| | 県医及び市医より講師を招き保険診療に関する情報の周知と理解を目的に実施 | | | |
| | ・診療報酬改定の方向性及び保険診療の現況と今後、保険診療の注意点、審査の査定等について（敬省略） | | | |
| | 令和3年12月27日より配信 @web (Youtube) ※神奈川県医師会によるWeb配信のため集合研修はなし | | | |
| | (1) 『令和4年診療報酬改定の方向性～ニューノーマルにおける保険診療～』 講師：神奈川県医師会 理事 石井 貴士 | | | |
| (2) 『保険新報の現況』 講師：神奈川県医師会 理事 渡辺 雄幸 | | | | |
| (3) 『社会保険診療報酬支払基金における審査の現状と展望』 講師：神奈川県社会保険診療報酬請求審査委員会委員長 戸谷 義幸 | | | | |

| | | | | |
|--------------------|--|--|--|--|
| 社保部会主催勉強会 | | | | |
| 正当な保険診療を行うため講演会を行う | | | | |
| 今年度は開催せず | | | | |

| | | | | |
|---|--|--|--|--|
| 北部六区会長・副会長会 | | | | |
| 横浜北部地域6区の会長・副会長が定期的に会合をもち、各区の状況と具体的な対応について情報を共有する（年2回） | | | | |
| 令和3年7月23日（金）19：30～（Zoom）※新旧会長会 令和3年9月29日（水）19：30～（Zoom） | | | | |

内科医会（会長：宮崎直道）

診療科別に特化した勉強会を実施。また地域中核病院等と協力し症例検討会等を開催

会員の親交を深め、医学の知識及び情報交換を行う（敬称略）

令和3年12月3日（金）19：00～ 内科医会連携勉強会 @Zoom

座長：宮崎内科クリニック 宮崎 直道

「心腎連関と貧血」 講師：昭和大学横浜市北部病院 副院長・内科教授 緒方 浩顕

令和4年3月3日（木）19：00～ 内科医会連携勉強会 @Zoom

座長：宮崎内科クリニック 宮崎 直道

「高血圧診療における最近の知見」 講師：昭和大学横浜市北部病院 副院長・内科教授 緒方 浩顕

外科医会（会長：岸利昭）

会員相互の友好・親睦を深め、知識及び情報の共有をはかり、自身の向上となる場を提供する

地域中核病院との病診連携の推進と親睦を深める

今年度は開催せず

整形外科医会（会長：吉崎賢一）

診療科別に特化した勉強会を実施。また地域中核病院等と協力し症例検討会等を開催

学術講演会を年2回開催（敬称略）

令和3年12月1日（水）19：30～ 都筑区整形外科医会学術講演会 @Zoom

「コロナ禍における、椎体骨折二次予防を考慮した骨粗鬆症治療の実際と注意すべき問題点と対策」 講師：沖本クリニック院長 沖本 信和

小児科医会（会長：百々秀心）

北部病院こどもセンター及び小児循環器センターとの連携をはかり、会員の知識の共有及び意見交換会を行う

会員の親交を深め、医学の知識及び情報交換を行う

令和3年5月14日（書面開催）1名新規入会申請の審議について

耳鼻科医会（会長：佐藤成樹）

北部病院との親睦会と症例検討会の開催（年2回）

会員相互の交友・親睦を深め、知識及び情報の共有をはかり、自身の向上となる場を提供する（1年～2回）

今年度は開催せず

皮膚科医会（会長：岩村経子）

北部病院との親睦会と症例検討会の開催（年2回）

会員相互の交友・親睦を深め、知識及び情報の共有をはかり、自身の向上となる場を提供する（年1～2回）（敬称略）

都筑区医師会・都筑区皮膚科医会合同学術講演会

令和3年12月23日（木）19：20～ @Zoom 座長：岩村経子（川和皮ふ科 院長）

「皮膚から見つける膠原病」 講師：聖路加国際病院 皮膚科 診療教育アドバイザー 衛藤光

眼科医会（会長：上川床総一郎）

北部病院との学術講演会と病診連携会の開催

会員の親交を深め、医学の知識及び情報交換を行う

今年度は開催せず

産婦人科医会（会長：塚原陸亮）

北部病院との症例検討会の開催（年2回）

会員相互の交友・親睦を深め、知識及び情報の共有をはかり、自身の向上となる場を提供する

今年度は開催せず

泌尿器科医会（会長：深澤立）

北部病院及び近隣病院の連携を図る

横浜地区、川崎地区の泌尿器科専門医と連携、知識を共有する勉強、意見交換を目的とした場を作る

泌尿器科以外の医師に泌尿器疾患を中心に知識等の普及を図る

今年度は開催せず

精神科医会（会長：青山洋）

医療連携及び勉強会日開催

今年度は開催せず

プライマリ・ケア医会（会長：小林雅子）

プライマリケア医としての知識その他を高める事を目的とし、多職種からの知識経験を得る

症候学勉強会、講演会、懇親会の開催

今年度は開催せず

会員向け学術講演会（担当：上林正治→小林雅子）

毎月1回特定の診療科に依存しない勉強会を実施

肺がん検診勉強会（症例検討会）の実施

医療安全研修会において院内感染対策勉強会を実施

・学術講演会（第3水曜日 3月のみ第4水曜日）19:30～（敬称略）

令和3年4月21日 第220回【Web】『肺がん薬物治療と有害事象について』 講師：昭和大学横浜市北部病院 呼吸器センター 教授 松倉 聡

令和3年5月19日 第221回【Web】『実地医家のSAS 診療と地域連携について』 講師：横浜呼吸器クリニック 睡眠呼吸障害センター 院長 小野 容明

令和3年6月16日 【中止】

令和3年7月21日 第222回【Web】『開業医が診る心・腎・貧血関連』 講師：あわや循環器内科 院長 粟屋 透

令和3年9月22日 第223回【Web】『かかりつけ医も知っておきたい睡眠薬選択のコツ』 講師：医療法人社団 SSC 理事長 スリープ・サポートクリニック 院長 林田 健一

令和3年10月13日 第224回【Web】『新型コロナウイルス感染禍における呼吸器疾患の診療』 講師：昭和大学横浜市北部病院 呼吸器センター 松倉 聡

令和3年11月17日 【中止】

令和3年12月15日 第225回【Web】『医療安全研修会』『今さら 今こそ 高齢者心疾患について』 講師：昭和大学横浜市北部病院 循環器内科 准教授 磯村 直栄

令和4年1月19日 第226回【Web】『食欲を我慢せずに血糖値を改善するコツ』 講師：グッドライフクリニック 院長 橋本 佳子 先生

『糖尿病日常臨床で使える「コーナング」の基本～やる気になるコミュニケーションのコツ～』 講師：松澤内科・糖尿病クリニック 院長 松澤 陽子

令和4年2月16日 第227回【Web】『精神科から見たレビー小体型認知症』 講師：昭和大学横浜市北部病院 メンタルケアセンター 講師 富岡 大

『レビー小体型認知症の運動症状に関する話題』 講師：昭和大学横浜市北部病院 内科 准教授 金野 竜太

令和4年3月16日 第228回【Web】『日常よくみるヘルペスウイルス感染症の臨床と治療 ～コロナワクチンの副作用～』 講師：関東労災病院 皮膚科統括部長 足立 真

・特別講演会 令和3年9月30日（木）19:30～【Web】『新型コロナウイルス感染後遺症－その実態と対応について－』 講師：聖マリアンナ医科大学病院 総合診療内科 土田 知也

その他勉強会

市医師会等主催でサテライト開催の勉強会

令和3年4月22日（木）19:00～ 第2回横浜市医療安全研修会 @【主会場】横浜市医師会会議室 【サテライト会場(Youtube)】都筑区医師会会議室

広報委員会

ホームページによる地域住民への広報活動、ディスクロージャー、区内医療機関の検索、理事会速報の報告

GW、お盆期間、年末年始の医療機関応需情報の掲載、役員名簿等の更新

横浜市医師会各事業部会への参加協力

各事業部会への参加協力（敬称略）

・神奈川県救急医療中央情報センター指導医の協力出動は令和2年度の活動をもって終了したため、令和3年度以降は活動なし

・今年度はコロナ禍による影響でチケット無効

PCR簡易検体採取所（ドライブスルー）

新型コロナウイルス感染症の流行が非常に拡大しており、都筑区休日急患診療所を中心に発熱者外来やPCR検査センターを、都筑区役所と協力して立ち上げ、

早期対応、病院の負担を減らして医療崩壊を防ぎ、区民の健康をしっかりと守る。

PCRセンター実施 ※左が受検者数・右が陽性者数 ※『×』は『中止』

| 4月3日（土） | | 4月6日（火） | | 4月9日（金） | | 4月13日（火） | | 4月17日（土） | | 4月19日（月） | | 4月23日（金） | | 4月27日（火） | | 4月30日（金） | |
|---------|---|----------|---|----------|---|----------|---|----------|---|----------|---|----------|---|----------|---|----------|---|
| 18 | 1 | 10 | 1 | 6 | 0 | 8 | 1 | 16 | 1 | 7 | 2 | 15 | 0 | 13 | 2 | 1 | 0 |
| 5月8日（土） | | 5月11日（火） | | 5月14日（金） | | 5月18日（火） | | 5月22日（土） | | 5月24日（月） | | 5月28日（金） | | - | | - | |
| 14 | 0 | 23 | 3 | 17 | 4 | 16 | 3 | 9 | 0 | 3 | 0 | 10 | 0 | | | | |

他4 会員福利厚生事業

会員相互の親睦を図る目的で、野球部及びゴルフ部のクラブ活動、納涼会・新年会等を実施すると共に、会員の利便性を高める目的で会報誌の発行などの会員福祉事業を行う。

| | | | | | | |
|---|-------|-------|----------------|-------|-------|-------|
| 野球部 | | | | | | |
| 横浜市医師会野球部と合同練習及び対外試合の実施 | | | | | | |
| 横浜市医師会・富士市医師会・南アルプス市医師会の三市医師会親睦野球大会への参加 | | | | | | |
| 今年度は開催せず | | | | | | |
| ゴルフ部 | | | | | | |
| 会員の親睦を深めるため年2～3回開催（敬称略） | | | | | | |
| ゴルフ部（世話人：伊東文行、栗栖純穂） | | | | | | |
| 今年度は開催せず | | | | | | |
| 納涼会、新年会 | | | | | | |
| 医師会員の福利厚生に関すること | | | | | | |
| 納涼会（在宅事業部門主催） 今年度は開催せず | | | | | | |
| 忘年会（在宅事業部門主催） 今年度は開催せず | | | | | | |
| 会報誌発行 | | | | | | |
| 会報誌の発行（年2回発行） | | | | | | |
| 令和3年 5月 第37号発行 | | | | | | |
| 令和3年12月 第38号発行 | | | | | | |
| 語学勉強会 | | | | | | |
| 会員及びスタッフ等の英語レベルを日常会話及び診療に問題のないようにするため英語教師を招き勉強会を実施 | | | | | | |
| 語学勉強会（世話人：百々秀心） 今年度は開催せず | | | | | | |
| 漢方勉強会 | | | | | | |
| 漢方治療に興味のある先生によるアットホームでざっくばらんな漢方の勉強会 | | | | | | |
| 今年度は開催せず | | | | | | |
| 班会 | | | | | | |
| 班編成：6班 地区毎に医療機関を班編成し、情報収集や被災時などの対応を共有する（敬称略） | | | | | | |
| | 第1班 | 第2班 | 第3班 | 第4班 | 第5班 | 第6班 |
| 班長 | 佐藤 和己 | 勝野 雅弘 | 稲葉 鋭 | 吉家 大亮 | 土屋 優子 | 門倉 光隆 |
| 副班長 | 村上 昇 | 竹内 正弥 | 安藤 直子 | 石井 修 | 王 紹英 | — |
| | 青山 洋 | 橋本 佳子 | 栗屋 敬之 | — | — | — |
| 担当副会長 | 福元 晃 | 深澤 立 | 小林 雅子 | 小川 憲章 | 村上 浩 | — |
| 【書面会議】第2班班会 令和3年 5月 17日（月） 令和3年 6月 17日（木） | | | | | | |
| 【書面会議】第5班班会 令和3年 11月19日（金） | | | | | | |
| 医会長・班長合同の会・・・令和4年 1月12日（水）20：00～@理事長室（Zoom） | | | | | | |
| つぎ秋の会 | | | | | | |
| 年1回（秋頃） 【中止】 | | | | | | |
| 会員褒章規程による表彰及び慶弔金 | | | | | | |
| 褒章規程による表彰（令和3年度対象者22名） | | | | | | |
| 神奈川県医師会 長寿会員80歳表彰 | | | 授賞 港北整形外科 吉崎賢一 | | | |
| 横浜市医師会 長寿会員77歳表彰 | | | 授賞 浜クリニック 浜正子 | | | |

| | | |
|------------------------------|----|--------------------|
| 横浜市医師会 長寿会員70歳表彰 | 授賞 | 都筑耳鼻咽喉科クリニック 板橋隆嗣 |
| 横浜市医師会 長寿会員70歳表彰 | 授賞 | 伊東皮フ科クリニック 伊東文行 |
| 横浜市医師会 長寿会員70歳表彰 | 授賞 | デンエンクリニック 王紹英 |
| 横浜市医師会 長寿会員70歳表彰 | 授賞 | とのうちファミリークリニック 殿内力 |
| 日本医師会優功賞 在任10年 | 授賞 | 水野クリニック 水野恭一 |
| 神奈川県学校保健功労者表彰 | | |
| 横浜市医師会 長寿会員70歳表彰 | | |
| 横浜市医師会 長寿会員70歳表彰 | 授賞 | 山崎公恵 |
| 横浜市医師会 学術功労者表彰 | 授賞 | 医療法人社団 山本記念会 山本百合子 |
| 横浜市医師会 学校医在籍10年表彰 | 授賞 | 岸 胃腸内科外科 岸利昭 |
| 横浜市医師会 学校医在籍10年表彰 | 授賞 | 北山田耳鼻咽喉科 伊藤浩一 |
| 横浜市医師会 学校医永年勤続退職 | 授賞 | 弘中内科小児科 弘中太郎 |
| 横浜市医師会 学校医永年勤続退職 | 授賞 | 中川眼科 曾熾勉 |
| 横浜市医師会 学校医永年勤続退職 | 授賞 | ときえだ小児科クリニック 時枝啓介 |
| 横浜市医師会 代議員10年表彰 | 授賞 | アキコルミエール眼科 山口暁子 |
| 横浜市医師会 代議員10年表彰 | 授賞 | センター北ユアクリニック 栗栖純穂 |
| 横浜市医師会 代議員10年表彰 | 授賞 | センター北駅前クリニック 原田博文 |
| 横浜市医師会 代議員10年表彰 | 授賞 | あいかわクリニック 相川真吾 |
| 厚生大臣表彰 公衆衛生事業功労 | 授賞 | ねがみクリニック 根上茂治 |
| 神奈川県教育委員会表彰 | 授賞 | サイ・クリニック 井泉尊治 |
| 神奈川県教育委員会表彰 | 授賞 | 第一眼科 富永一恵 |
| 横浜市医師会北部夜間急病センター 出動協力 200回以上 | 授賞 | ただ内科 多田博己 |

在宅医療連携拠点事業（公益目的支出計画対象外の為 他3）

都筑区在宅医療相談室

| | | | |
|--------------------------------|----|---|--|
| (1) 相談・支援業務 | 実績 | ⇒ | 相談件数 107件 対応回数 1,104回 |
| ア 退院時支援 | | | |
| イ 地域包括支援センター・ケアマネージャー等からの相談・支援 | | | |
| ウ 情報支援 | | | |
| エ 相談員の連携とスキルアップ | 実績 | ⇒ | 6/18（オンライン開催） 9/17（オンライン開催） 12/17 3/18 |
| (2) 医療連携・多職種連携業務 | | | |
| ・在宅医療連携拠点事業運営委員会（オンライン会議） | 実績 | ⇒ | 4/26 5/31 6/28 7/26 8/30 9/27 10/25 11/29 12/27 1/31 2/28 3/28 |
| ・医師の意見交換会 | 実績 | ⇒ | 4/6 6/9 8/18 10/6 1/24 3/5 |
| ア かかりつけ医のバックアップの仕組みの確保・強化 | 実績 | ⇒ | バックアップシステム広報8回実施したが手上げはなかった |
| イ 在宅患者急変時の緊急一時入院に対応する病院との連携 | 実績 | ⇒ | ドクター-toドクター162件/年、緊急一時入院対応実績及び確保状況報告 422件/年（拠点委員のみの報告） |
| ウ かかりつけ医の在宅医療研修の企画・実施 | 実績 | ⇒ | 5/20「地域で支えるACP～日本型ACPを模索する～」 7/19「摂食嚥下のリハビリテーション」 10/27「在宅医療における相談業務」 2/28「精神神経科における在宅医療」 |
| エ 多職種間での連携会議・事例検討 | 実績 | ⇒ | ・見える事例検討会 7/14 12/10 3/11 地域多職種連携協議会総会（オンライン）7/20 3/22 地域多職種連携協議会幹事会（ハイブリッド）4/9 5/14 6/11 8/6 9/10 10/8 11/12 12/10 1/14 2/4 ・多職種連携オンラインの集い（オンライン開催）5/25 8/24 12/22 3/30 |
| (3) 市民啓発業務 | 実績 | ⇒ | 「いのちの終わりの向き合い方」（オンライン開催）2/20 |

管理費 法人を運営するため

法人会計共通

| | |
|---|--|
| 総会 | |
| 定時総会（決算）、また臨時総会として予算総会を実施 | |
| 1) 定時総会（令和2年度決算、事業結果報告、令和3年度予算、令和3年度事業計画） | |
| 令和3年6月7日（月）19：30 @会議室 | |
| 2) 臨時総会（理事増員について） | |
| 令和3年7月30日（金）19：30 @会議室 | |

理事会

毎月1回（原則第3木曜日の翌日）開催 ※今年度は移動理事会開催せず

1) 定例会 20:00～ @理事長室

4月16日（金） 5月21日（金） 6月18日（金） 7月16日（金） 9月17日（金）

10月22日（金） 11月19日（金） 12月17日（金） 1月21日（金） 2月18日（金） 3月18日（金）

企画会議

毎週火曜日昼に開催

1) 定例会 13:30～ @理事長室 ★は臨時

令和3年 4月 6日（火） 4月13日（火） 4月27日（火）

5月11日（火） 5月18日（火）

6月 1日（火） 6月8日（火） 6月15日（火） 6月29日（火）

7月 6日（火） 7月13日（火） 7月27日（火）

8月 3日（火） ★ 8月 4日（火） ★ 8月17日（火） 8月31日（火）

9月 7日（火） 9月14日（火） 9月28日（火）

10月 5日（火） 10月12日（火） 10月19日（火）

11月 2日（火） 11月 9日（火） 11月16日（火） 11月30日（火）

12月 7日（火） 12月14日（火）

令和4年 1月11日（火） 1月18日（火）

2月 1日（火） 2月 8日（火） 2月15日（火）

3月 1日（火） 3月 8日（火） 3月15日（火） 3月29日（火）

会計監査

年1回開催

令和3年5月12日（水）19:30 @理事長室

※（関連事項）士業事務所との打合せ・・・会計事務所＝月次処理25日前後1回・会計報告会月末月初のいずれか1回、社会保険労務士月1回

役員報酬

年1回

規定通り12月に支給

交際費

消防出初式 協賛金・会長の登壇（実行委員会として）・・・令和4年1月6日（木）@都筑公会堂

センター北まつり・・・【中止】

都筑区懇話会・・・今年度は開催されず

西区医師会内覧会・・・令和3年4月17日（土）@西区医師会

忘年会・・・【中止】

新年会等・・・【中止】

会費・・・都筑区懇話会、警察官友の会、センター北商業振興会、社会保険協会、牛久保西町内会、横浜北地区産業保健推進連絡協議会、都筑区社会福祉協議会

賛助会員会費・・・都筑区社会福祉協議会

慶弔・・・ロイヤル警備保障 担当営業 武山氏 弔電、懇話会 工藤家 供花、田中彰 ご母堂 供花

収益事業

他1 休日診

都筑区医師会では、地域住民に安心していただける質の高い医療を提供し、生命と健康を守るため、緊急医療を確保することを目的としている。

一次救急として、翌日にはかかりつけの医療機関を受診してもらうまでの一時的な対処療法や応急処置等を施す施設である。入院治療等の必要がある場合には近隣病院へ紹介できる体制を整えている。

都筑区休日急患診療所事業

都筑区休日急患診療所の運営及び診療業務に関すること

1) 診察日数 71日 2) 出勤医 226人 (延べ) 3) 患者数 2,132人 (延べ)

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-------|----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 内科 | 42 | 134 | 30 | 105 | 181 | 68 | 22 | 25 | 57 | 195 | 155 | 90 | 1,104 |
| 小児科 | 36 | 91 | 31 | 98 | 74 | 33 | 38 | 62 | 41 | 113 | 121 | 76 | 814 |
| 外科 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 8 |
| 整形外科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 皮膚科 | 6 | 7 | 3 | 3 | 10 | 7 | 3 | 7 | 5 | 6 | 4 | 3 | 64 |
| 泌尿器科 | 1 | 4 | 0 | 2 | 2 | 4 | 1 | 4 | 2 | 4 | 2 | 5 | 31 |
| 眼科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 耳鼻咽喉科 | 5 | 6 | 10 | 5 | 3 | 14 | 7 | 22 | 1 | 25 | 2 | 3 | 103 |
| 産婦人科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 歯科 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 合計 | 90 | 244 | 74 | 215 | 270 | 128 | 73 | 123 | 108 | 344 | 284 | 179 | 2,132 |
| 診療日数 | 5 | 8 | 4 | 6 | 6 | 6 | 5 | 6 | 6 | 8 | 6 | 5 | 71 |
| 出勤医数 | 12 | 25 | 13 | 19 | 19 | 19 | 16 | 20 | 20 | 28 | 19 | 16 | 226 |

COVID-19感染症対策に関すること・・・年度初めより医療従事者向けワクチン接種を開始

1・2回目 (出勤医8名)

| 日付 | 4月10日 | 4月13日 | 4月14日 | 4月15日 | 4月17日 | 4月19日 | 4月21日 | 4月22日 | 4月24日 | 5月1日 | 5月6日 | 5月8日 |
|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|
| 接種人数 (予診だけでも含む) | 20 | 30 | 20 | 20 | 55 | 20 | 20 | 27 | 54 | 74 | 40 | 85 |
| 日付 | 5月10日 | 5月11日 | 5月15日 | 5月22日 | 5月29日 | 6月5日 | 6月12日 | 6月19日 | 6月26日 | 7月3日 | 合計 | |
| 接種人数 (予診だけでも含む) | 20 | 35 | 65 | 54 | 209 | 210 | 274 | 200 | 202 | 271 | 2,005 | |

3回目 (出勤医6名)

| 日付 | 1月15日 | 1月22日 | 2月5日 | 2月12日 | 2月19日 | 2月26日 | 3月5日 | 3月12日 | 3月19日 | 3月26日 | 合計 |
|-----------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-----|
| 接種人数 (予診だけでも含む) | 96 | 95 | 116 | 117 | 123 | 93 | 69 | 64 | 63 | 28 | 864 |

地域防災活動に関すること・・・今年度なし

横浜市北部夜間急病センター運営会議に関すること (敬称略)・・・令和3年11月29日 (月) 19:30～ @横浜市医師会 出席者 (都筑区抜粋): 深澤 立

医師会館外壁防水工事・・・医師会館老朽化により、外壁防水塗装を行った。

工程 準備工事・・・10月14日 (木)～16日 (土)

本工事 (水洗い・調査・塗装等)・・・10月20日 (水)～11月27日 (土)

足場等撤去工事・・・11月29日 (月)～12月2日 (木)

都筑区休日急患診療所従事者慰労会に関すること (年1回開催)・・・慰労会開催の代わりにギフトカードを配布

他2 在宅事業部門

訪問看護ステーション事業

目標 利用者 211名 最高222名 (昨年度目標 225名) 訪問件数 16,138 件+NH602件=16,740件/年 (昨年度目標15,840 件) 1件単価 10,462 円 (昨年度 10,745円)

1. サービスの質の向上、職員一人一人の目標達成に向け教育環境を整える

1) 人材育成システムの構築に努め、スタッフの自己成長を目指す

① 管理者・主任・リーダーの会議を定期的に行う (週1回短時間、月1回1時間) リーダーが二人となったため、役割強化に努める ⇒適宜行ったが4人揃って行うのは少なかった

② 超過勤務の是正 ⇒適宜担当者間で利用者について話しあい、記録に時間が掛かっており、超勤に繋がってしまった

③ 医療的コーディネーターがいるステーションとしての役割を認識し、地域との連携に努める ⇒継続

| | | |
|---|--|--|
| ④ | オンライン研修などを取り入れ定期的に行なう（月1回）部署内での事例検討を行う | ⇒研修は出来たが事例検討は出来なかった |
| ⑤ | 記録の見直しを行い、記録時間の短縮を目指す | 記録委員が検討中で結果には結びつかなかった |
| ⑥ | 職員の面接を行う | ⇒教育計画に沿っての面接は1回しかできなかった。状況に合わせて行うことはできた。 |
| 2. 事業所体制を強化し、経営の安定を図る | | |
| 2) リハビリスタッフや看護師の人員は充足したため、訪問の質の向上に努め件数を増加する | | |
| ① | 適切なスタッフの確保 | |
| | 非常勤看護師1名が常勤に変更 | ⇒変更出来た。産休中の非常勤看護師1名が復帰予定 ⇒復帰・理学療法士常勤1名増員 ⇒増員できなかった。非常勤看護師1名採用、1名退職 |
| ② | ナーシングホームとの連携強化し体制を整える | ⇒連携担当者を決め継続中 |

ヘルパーステーション事業

| | | |
|------------------------------------|--|--|
| 目標 | 利用者 840名/年 日勤訪問時間 7,456時間/年 時間単価 5,630円 | ⇒利用者618名/年 日勤訪問時間 4,710時間/年、時間単価7,019円、 |
| | 夜間・早朝時間 2,247時間/年 時間単価9,067円 ⇒夜間・早朝時間 1,028時間/年 時間単価10,401 深夜時間 676時間/年 時間単価11,352円⇒深夜時間 287時間/年 時間単価12,762円 | |
| 1. 事業所体制の強化と働きやすい職場作りにより、経営の安定をはかる | | |
| 1) | 現在の職員の維持と協力体制により、黒字をめざす | ⇒R3年度はナーシングホームとの一体的活動を最優先に活動し、ナーシングホームを黒字にすることができた。 |
| | | ナーシングホームでの活動時間 2,792時間/年 |
| ① | 深夜勤1コース、平日運番3コースの維持による夜間早朝訪問の安定をはかる | ⇒ナーシングホーム職員1名が夜勤に入ることにより、訪問介護・ナーシング |
| | 早番増員と週末・祝日訪問増、身体介護サービスの時間増による、日勤のサービスの強化 | 両方の利用者訪問を実施し、夜勤維持もどうにかできた。 |
| ② | 日勤・運番・夜勤の常勤相互の協力と非常勤の勤務相談調整による、新規依頼を受託強化 | ⇒非常勤職員の面接により柔軟な出勤時間を相談し実施。 |
| ③ | 24時間在宅ケアステーション、ナーシングホーム、訪問看護との相互協力と連携体制の強化 | ⇒ナーシングホームとの一体化という方向性により連携体制の強化は進んだ。 |
| ④ | 特定事業所加算Ⅰを取得し、算定要件を維持する | ⇒ 維持できた。 |
| ⑤ | 特定処遇改善加算・処遇改善加算、算定要件の維持 | ⇒ 維持できた。 |
| ⑥ | 職員の増員と適宜職員の面接を実施 | ⇒ 1名採用したがすぐに退職。前年度、退職者の分をうめることもできなかった。 |
| 2) | サービスの質の向上と維持 | |
| ① | 主任・リーダー会議と研修参加による、育成の強化 | ⇒ 月1回業務検討会議開催。サービス提供責任者研修、喀痰吸引研修受講。 |
| ② | 各勤務帯定期的ミーティングと勉強会の開催により、質の向上をはかる | ⇒ コロナ禍のため、ミーティングは日勤帯は週1回のみ開催。運番は出勤時毎回開催。勉強会はオンライン中心。 |

居宅支援センター事業

| | | |
|---|--|--|
| 目標 | 実績を算定できる利用者 1,440名/年 (120名/月：重度者割合50%) (一か月の支援費：軽度者 11,754円/1人、重度者 15,268円/1人) | |
| | 退院連携加算 (5,004円×35回/年)、ターミナル加算 (4,448円×5回/年)、要支援 (4,130円/1人×240名/年)、認定調査 (4,950円×10件/年) | |
| | ⇒結果 実績が上がった利用者 1,449名/年 △9名 (120名/月：重度割合50%)、要支援 334名/年 △94名、認定調査 66件/年 △56件 | |
| | 年間収支を黒字にできた | |
| 1. 個々のスキルアップ、サービスの均一化を目指して、研修への参加推奨や事例検討を行う | | |
| 1) | 個々の研修テーマを決め、ケアマネジメント力の向上に努める | |
| 2) | 他法人や包括支援センターとの事例検討会等に参加する | ⇒結果 COVID-19の影響下で一度だけ行われた研修会に出席した |
| 2. 就労状況やライフバランスを考慮し、仕事へのモチベーションが保てる職場環境を整える | | |
| | | ⇒結果 提供票FAX発送システム「まいとく」を導入。事務作業を軽減した |
| 3. より良い居宅支援を行うことにより各種加算を得て経営の安定を図る | | |
| 1) | 特定事業所加算・Ⅱの算定要件を保つ 《特定加算・Ⅱ》4,448円/1人×1440名=6,405,120円/年 | ⇒結果 R3年11月まで達成できた |
| ① | 法令を遵守し、減算の無い居宅支援を行う | ⇒結果 行えた |
| ② | 特定加算要件を満たすため、介護支援専門員基礎研修の在宅実習生の受け入れ体制を整える | ⇒結果 今年度の実習はCOVID-19の影響下で中止された |
| 2) | 特定加算・Ⅰの算定と共に、一名増員することによる利用者増加をめざす | ⇒結果 R3年12月から 特定加算・Ⅰの算定が可能になった |
| ① | 加算の人員要件を満たす為、常勤専従者（出来れば基礎職が看護師）を1名、増員する | ⇒結果 R3年12月 非常勤職員1名を希望により常勤とした |
| ② | 利用者の重度割合40%以上を維持する | ⇒結果 達成できた（年平均 50%） |
| 3) | 次年度も医療介護連携加算の算定ができるよう、積極的に医療連携に取り組む。《連携加算》1,390円/1人×1,440名=2,001,600円 | ⇒結果 達成できず |
| ① | 退院時の病院訪問による情報共有 年35回以上 | ⇒結果 達成できた（年36回） |
| ② | 癌による自宅死亡を支援するターミナルケア 年5回以上 | ⇒結果 達成できなかった（年4回） これにより、R4年度は加算算定を取り下げた |
| | ※R3年度、癌による自宅死亡は13名。COVID-19の影響や急変による死亡等で、死亡日2週間以内の2回以上の訪問が叶わなかったケースが続いた為 | |
| 4. 地域連携等に貢献し、事業所としての位置を確立する | | |
| | | ⇒結果 ケアネットつづき本会事務局業務と、ケアマネ部会委員1名 継続 |
| | 「ケアネットつづき」の事務機能と連絡業務の中心的役割を果たす | ⇒結果 COVID-19の影響下でWeb研修を1回、行った。区内研修会のFAX周知を行った。 |

福祉用具センター事業

| | | | |
|----|--|-----|---|
| 目標 | ・介護保険利用者 762名/年 21,244円/名 ・自費利用者 120名/年 6,488円/名 | ⇒結果 | ・介護：601名/年 16,813円/名 ・自費：66名/年 6,488円/名 |
| 1) | 福祉用具レンタル・販売業務を継続する | ⇒結果 | 継続したものの目標を大幅に下回った |
| 2) | 都筑区医師会ナースホームおよび訪問看護所有の福祉用具の管理を行う | ⇒結果 | 実施できた |
| 3) | 職員に対する福祉用具使用法等についての研修会を実施する | ⇒結果 | 2回実施できた |

定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業、夜間対応型訪問介護事業（24時間在宅ケアステーション）

| | | | |
|-----------------|--------------------------------|---|---|
| 目標 | 定期巡回利用者 36名/年 夜間対応利用者 216名/年 | ⇒ | 定期巡回利用者15名/年、夜間対応利用者103名/年 |
| 1. サービスの提供と質の向上 | | | |
| 1) | 介護・医療連携推進会議の定期的開催 | ⇒ | 実施できた |
| 2) | 訪問看護と計画作成責任者との連携 | ⇒ | 実施できた |
| 2. 収入増加による経営の安定 | | | |
| 1) | 現在の職員の維持と協力体制により、黒字をめざす | ⇒ | R3年度はナースホームとの一体的活動を最優先に活動し、ナースを黒字にすることができた。 |
| | 訪問介護・ナースホーム 訪問看護との相互協力と連携体制の強化 | | ナースホーム職員1名が夜勤に入ることにより夜勤体制の維持ができた。 |
| | サービス提供体制強化加算Ⅰ・算定要件の維持 | | 夜間深夜の人員不足により、新規はとれず、また、高齢で障害や介護度の高い |
| | 特定処遇改善加算・処遇改善加算・算定要件の維持 | | 利用者が多く、終了者も多かった。 |
| 2) | 利用者確保 | ⇒ | コロナ禍と、人員不足により、周知活動はできなかった。 |
| | ケアマネジャーへ定期巡回と夜間対応型の利用の仕方の周知 | | |

看護小規模多機能型居宅介護事業（ナースホーム）

| | | | |
|------------------------------|-----------------------------|-----|---|
| 目標 | 登録数 216件/年 登録者単価 490,525円/件 | ⇒結果 | 登録者203件/年 登録者単価 497,677円 |
| 1. 適切な職員の確保と利用者の確保し、黒字転換を目指す | | ⇒結果 | 登録者月18件の目標は月平均は17件だったが、黒字になり目標達成した |
| 1) | 地域の関係機関や住民への広報活動 | ⇒結果 | コロナ禍のため積極的な地域への活動はできなかった |
| 2) | 介護職員の確保（事業所間の協力体制の構築と新規雇用） | ⇒結果 | 看護師1名・介護士2名が確保し、訪問介護と看護の一体化を勧め、看多機での活動時間を増やし補った |
| 2. 安心して安全な質の高いケアの提供を行う | | | |
| 1) | 職員研修プログラムの作成と実施 | ⇒結果 | 研修プログラムの見直しができなかった |
| 2) | 各種マニュアル整備とケアの均一化 | ⇒結果 | 着手できなかった |
| 3) | 職員の制度の理解を深め、運営方針の共有化 | ⇒結果 | 制度や役割の研修を行った |
| 3. 地域住民との連携 | | | |
| 1) | 運営推進会議の開催 | ⇒結果 | 年4回開催した。1回目は書面会議であった。 |
| 2) | 研修会、イベントの企画と実施 | ⇒結果 | コロナ禍のため積極的な地域への活動はできなかった |

諸会費

| | |
|-------------------|-------|
| 神奈川県訪問看護ステーション協議会 | |
| ケアネットつづき | ⇒会費無し |
| つづきケアマネ部会 | ⇒会費無し |
| 横浜在宅看護協議会 | |
| 都筑区訪問看護連絡会 | ⇒会費無し |
| 横浜地域ネット24 | |
| 横浜市小規模多機能連絡会 | |
| 横浜市都筑区社会福祉協議会 | |